

総務地域連携常任委員会年間活動計画作成について

1 部局所管事項概要調査

5月20日（金） 総務地域連携常任委員会

2 年間活動計画について協議

- (1) 前期の委員会における委員会活動評価総括表及び部局の所管事項概要説明の内容等を踏まえ、向こう1年間の活動内容について協議する。
- (2) 重点項目を選定し、各項目について、いつ頃、どのような方法（例：執行部説明、参考人招致、県内外調査、委員間での議論など）で調査を行うか協議する。
- (3) 県内外調査の日程、調査したい項目について協議する。
※参考：年間活動計画書
※委員会が活動していく中で、年間活動計画に変更が生じた場合は、その都度、年間活動計画の修正を委員会で協議する。

3 年間活動計画書の作成

2での議論を踏まえ、正副委員長が年間活動計画書を作成し、委員に配付する。

総務地域連携常任委員会活動評価総括表（平成27年度）

1 委員会活動の振り返り（委員間討議の結果の概要を記載する）

- (1) 年間活動計画の進捗度
 - ・ 4項目設定した重点調査項目に関しては、それぞれに県内外調査を行い、十分に調査が行えた。
- (2) 委員会運営の円滑度
 - ・ 委員会での調査等を踏まえ、委員長報告として、6月定例会月会議では「市町の行財政運営への支援について」、9月定例会月会議では「南部地域活性化基金の見直しについて」、11月定例会月会議では「トップアスリートの県内定着について」要望等を行った。
- (3) 議員間討議の充実度
 - ・ 議案等の中身にもよるものとは思われるが、あまり意見が出ていなかった。
- (4・5) 県内外調査の充実度
 - ・ 最前線で取り組んでいる方の意見を直接聞くことができ参考になった。
- (8) 施策への反映度
 - ・ 執行部に経過報告を求める必要があるものはなかった。
 - ・ 成果レポート、みえ県民カビジョン・第二次行動計画、第二次三重県行財政改革に関して知事に申し入れを行った結果、施策に反映された部分もあった。

2 各委員（理事）の評定の平均点

項目	評価の視点	平均点
(1)年間活動計画の進捗度	年間活動計画の内容は適切なものでしたか。	3.8
	重点調査項目について十分な調査・審査を行いましたか。	
	年間活動計画に沿って委員会活動を行いましたか。	
	(その他、評価の理由等(自由記載))	
(2)委員会運営の円滑度	すべての議案・事項を丁寧に調査・審査しましたか。	3.6
	委員会で十分な議論をしましたか。	
	委員長報告が各委員の合意したものとなるように努めましたか。	
	(その他、評価の理由等(自由記載))	
(3)議員間討議の充実度	議員間討議の機会を十分に活用しましたか。	2.8
	議員間討議を十分に行いましたか。	
	議員間討議を通じて合意形成を図るよう努めましたか。	
	(その他、評価の理由等(自由記載))	

項目	評価の視点	平均点
(4)県内調査の充実度	県内調査の調査先は適切でしたか。 調査先で十分な調査を実施しましたか。 県内調査における内容をその後の調査・審査に活用しましたか。 (その他、評価の理由等(自由記載)) []	3.9
(5)県外調査の充実度	県外調査の調査先は適切でしたか。 調査先で十分な調査を実施しましたか。 県外調査における内容をその後の調査・審査に活用しましたか。 (その他、評価の理由等(自由記載)) [・タイムリーで内容も充実しており大変良かったです。]	3.9
(6)参考人招致の活用度 (参考人招致を行った場合のみ評価)	参考人の意見は調査・審査の参考となりましたか。 参考人から十分な調査を行うことが出来ましたか。 参考人招致における内容をその後の調査・審査に活用しましたか。 (その他、評価の理由等(自由記載)) []	-
(7)公聴会の活用度 (公聴会を開催した場合のみ評価)	公聴会での意見は調査・審査の参考となりましたか。 公聴会では十分な調査を行うことが出来ましたか。 公聴会における内容をその後の調査・審査に活用しましたか。 (その他、評価の理由等(自由記載)) []	-
(8)施策への反映度	調査・審査の結果、特に重要な事項については執行部に経過報告を求めましたか。 執行部に経過報告を求めた事項について、その後の経過確認を行いましたか。 調査・審査の結果は執行部の施策等に反映されましたか。 (その他、評価の理由等(自由記載)) []	3.2
(9)調査・審査への活用度	議員勉強会における内容をその後の調査・審査に活用しましたか。 「みえ現場de県議会」における県民の意見をその後の調査・審査に活用しましたか。 「みえ高校生県議会」における高校生の意見をその後の調査・審査に活用しましたか。 (その他、評価の理由等(自由記載)) []	-

※評価は5点満点です。(5点・・・大変良くできた、4点・・・良くできた、3点・・・概ねできた、2点・・・あまりできなかった、1点・・・できなかった)

総務地域連携常任委員会 活動計画書（平成28年5月～平成29年5月）

平成28年5月20日現在

1 所管調査事項

- ・行財政の運営について
- ・地域振興の推進について
- ・スポーツの振興について
- ・県南部地域の活性化について

2 重点調査項目

- (1) (※昨年度) コンプライアンスの推進について
- (2) (※昨年度) スポーツの推進・競技力の向上について
- (3) (※昨年度) 南部地域の活性化について
- (4) (※昨年度) 交通政策について

3 活動計画表

重点調査項目	平成28年 5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平成29年 1月	2月	3月	4月	5月
(1) (2) (3) (4) <調査方法> ○当局から説明聴取 ○参考人招致 ○県内外調査 ○委員間討議 など	常任委員会 所管事項説明 (5/20)	常任委員会 議案の審査、 所管事項の調 査等 予決分科会 補正予算等 (6/21, 23)	県内調査 (7/25～27 の間)	県内調査 (8/3～5の 間)	県外調査 (9/5～7の 間)	常任委員会 議案の審査、 所管事項の調 査等 予決分科会 補正予算、 (10/6, 11)	予決分科会 平成27年度 歳入歳出決 算、所管事項 の調査（当初 予算編成に向 けての基本的 な考え方） (11/2)	常任委員会 議案の審査、 所管事項の調 査等 予決分科会 補正予算等 (12/12, 14)			常任委員会 議案の審査、 所管事項の調 査等 予決分科会 当初予算、補 正予算等 (3/●, ●)		
執行部の主な予定		・成果レポ ート（案）				・平成29年度 経営方針（案） ・一般会計、 特別会計決算	・当初予算の 考え方	・当初予算要 求状況		・当初予算案	・平成29年度 経営方針		

4 県内外調査について

(1) 県内調査

- 7月25日～27日の間（日帰り） ○○の取組等の調査を行う。
8月3日～5日の間（日帰り） ○○の取組等の調査を行う。

(2) 県外調査

重点調査項目を中心として、他県の先進的な取組について調査を行うことができる。
実施する場合は9月5日～7日（2泊3日以内）

総務地域連携常任委員会の過去の重点調査項目

平成 27 年度

- ・コンプライアンスの推進について
- ・スポーツの推進・競技力の向上について
- ・南部地域の活性化について
- ・交通政策について

平成 26 年度

- ・税外未収金対策について
- ・交通政策について
- ・スポーツの推進・競技力向上について
- ・南部地域の活性化について

平成 25 年度

- ・多様な財源確保策について
- ・地籍調査事業の推進について
- ・スポーツの推進について
- ・南部地域の活性化について

平成 24 年度

- ・未利用県有財産の有効活用について
- ・地域機関の見直しについて
- ・南部地域の活性化について